

社会文教常任委員会 審査報告

医療費抑制には、予防に対する対策の充実が大事

消防団員等公務災害補償条例、平成20年度一般会計の補正予算、平成19年度一般会計・国保・老人保健特別会計の決算、陳情1件を審査しました。

公務災害補償条例については、平成19年5月〔株日本政策金融公庫法〕が成立し、本年10月から「国民生活金融公庫」が「株日本政策金融公庫」になることに伴い、名称を変更するものです。

国民健康保険特別会計の決算について、加入状況は、ほぼ横ばいで推移しており、収納率も他と比べて高く、予防対策を充実して、医療費を抑え、よい効果を出しています。今後も継続、更に充実を図ることが大事であると考えます。

審査した6件について、全員一致承認・可決・認定すべきものとした。「私立高校に対する大幅公費助成をお願いする陳情書」については、中信

議案は常任委員会に付託され慎重に
本会議で各常任委員長が報告し、質疑・

地区の私立高校において、諏訪地区からも222名の生徒が学んでいます。

また、学費等が保護者の大きな負担になっていることから、公教育の一翼を担う私立高校に対し、経常経費、施設整備費等の助成をしてほしい、というものです。

全員一致採択し、意見書を送付すべきものとなりました。

9月定例会では4件の陳情書が提出されました。

採択した陳情書は、町議会の意見書として関係機関に送付されました。

また、議員発議で「原油高騰対策の一層の充実を求める意見書」を国の機関に提出しました。

請願・陳情のゆくえ

審査結果は次のとおりです

○過剰な農薬取締法により、植物からなる、農業用有機資材を締め出すような行政指導の改善を求める意見書提出に関する陳情書 (全員一致で不採択)

○地球温暖化防止を進めるため、公共交通の利用促進・維持強化を要望する陳情書 (全員一致で趣旨採択)

○私立高校に対する大幅公費助成をお願いする陳情書 (全員一致で採択)

○「協同出資・協同経営で働く協同組合法人」(仮称)の速やかなる制定を求める意見書採択を求める陳情書 (全員一致で採択)

議会傍聴にお出かけください。

定例議会は年4回(3・6・9・12月)開催されます。

11月28日(金)	議会運営委員会
12月5日(金)	議会招集、議案上程・説明・質疑等
8日(月)	行政に関する一般質問
9日(火)	行政に関する一般質問
10日(水)	委員会審査
15日(月)	
16日(火)	確定議会(最終日)